

資料1-2

タイガー魔法瓶が実践する「4つの約束」

2021年10月29日

タイガー魔法瓶株式会社 ソリューション本部





HUMAN RIGHTS

紛争の資金源になっている鉱物資源を使いません。また15歳以下の労働者のいる企業とは取引しません。

ANTI POLLUTION

フッ素コートを使わず、高度な研磨技術で同等の防染性能を実現しています。

HEALTH PROTECTION

生産・品質管理等独自の厳しい基準に則り、社員が厳格に管理しています。

SUSTAINABILITY

マイボトルの普及を通じて、プラスチックごみ削減に寄与します。





1 HUMAN RIGHTS

-紛争鉱物を使わない-

紛争の資金源になっている鉱物資源を使いません。 15歳以下の労働者のいる企業とは取引しません。 人の苦しみで作られた原材料は、どんなに安価であった としても使用しません。

また、すべての人が清潔な水を利用できることを祈り、 売上の一部を、国際NGO ウォーターエイドに寄付しま す。

「持続可能型社会の推進には、人権配慮があってこそ」 と私たちは考えます。





タイガーボトル × WaterAid

タイガー魔法瓶は、タイガーボトルサイトの売り上げの一部を





2 ANTI POLLUTION

-フッ素コート不使用-

数千種類ある有機フッ素化合物の中には、以前は使用を 認められていながら、今は国際条約で使用が禁止されて いるものがあります。

環境・健康の両面への影響を考え、私たちは、フッ素コートを全ボトルに使わず、高度な研磨技術で同等の防染性能を実現しています。

※タイガー魔法瓶 製品フッ素コート不使用に関して



3 HEALTH PROTECTION

- 自社工場生産-

お客様の健康を守れる品質を担保するため、コストをい とわず、私たちは、年間約800万本のボトルを3つの自社 工場で生産しています。

生産・品質管理等、タイガー独自の厳しい基準に則り、 社員が厳格に管理をしています。

抗菌対応のせんも、自社工場生産の体制が整っているからこそ、誕生をしました。







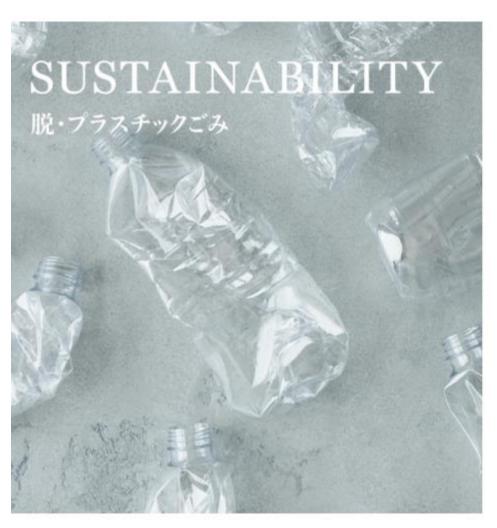
すべての人に、より安心で、より安全なボトルを届けたい。

その一心でタイガーは、SIAA(抗菌製品技術協議会)認証の、抗菌加工せんを開発しました。

毎日の健康リスクを減らしてくれる

さらに清潔なタイガーカスタムボトルの目印です。





4 SUSTAINABILITY

-マイボトルでプラスチック削減-

プラスチックからの脱却が世界的な潮流になっている 中、日本国内で年間約252億本が生産されるペットボトル 飲料は、最も身近なプラスチック製品です。

私たちはマイボトルの普及を通じて、プラスチックごみ 削減に寄与します。





サスティナブルは人を縛るものではなく、人を自由にするものでありたい。

大量生産ではなく、カスタマイズされたボトルを持つ。

そのシンプルなアクションは、地球の未来を書き換える行動。

Hydrate with care.人権や環境を想いながら喉をうるおす。

Care for your health (健康配慮),

Care for people & peace (人権配慮),

Care for the planet earth (環境配慮).

2020年7月より、人や社会に配慮したボトルであることを宣言 同時にタイガー初のD2Cサイト「TIGER BOTTLE」を開設



「4つの約束」のさらなる進化



2021年7月29日 亀岡市と環境パートナーシップ協定締結

プレスリリース

2021年07月29日

企業情報

サーキュラーエコノミーの実現へ 使用済みステンレス製ボトルの回収と再資源化を京都 府亀岡市からスタート

熱制御テクノロジーで世界をリードするタイガー魔法瓶株式会社(社長: 菊池嘉聡、本社: 大阪府門真市)は、持続可能な社会の実現のために、ステンレス製 真空断熱ボトルのメーカーとして「循環型モノづくり」が青務と考え、タイガー製品のみならず、広く使用済みステンレス製ボトルの受け入れ、再資源化の 取り組みを、京都府亀岡市とスタートさせます。当社は真空断熱ボトルにおいて、2020年より「NO・紛争鉱物」「NO・フッ素コート」「NO・丸投げ生 産」「NO・プラスチックごみ」の"4つの約束"を掲げており、地球の未来のために、人権・健康・環境の社会課題にチャレンジしております。

今後は順次、ご賛同いただける全国各地の自治体・販売店様などと共に再資源化モデルを構築して本取り組みを展開し、持続可能な社会の実現に寄与したいと考えております。

使用済み真空断熱ボトル(ステンレス材、および樹脂部材)の再資源化モデルについて

ご家庭で不要になった真空断熱ボトルを地域の学校や企業にて回収し、リサイクル専門業者へ集約。集まったリサイクル原料から再生ステンレス材および 再生樹脂製品を生産します。再生ステンレス材は新たな製品へと生まれ変わり再びお客様の元へ、再生樹脂製品は当社の各生産工場にて活用するといった再 資源化モデルを構築します。

モノを消費・使い捨てするのではなく、再資源化することで、環境負荷低減と持続可能な経済成長を両立させるサーキュラーエコノミー(循環型経済)の 実現を目指します。



京都府亀岡市と「かめおか未来づくり環境パートナーシップ協定」を提携

当社と京都府龟岡市(市長:桂川孝裕)は使用済みステンレス製ボトルの回収と再資源化の取り組みを含む「かめおか未来づくり環境パートナーシップ協定」を2021年7月28日に締結いたしました。

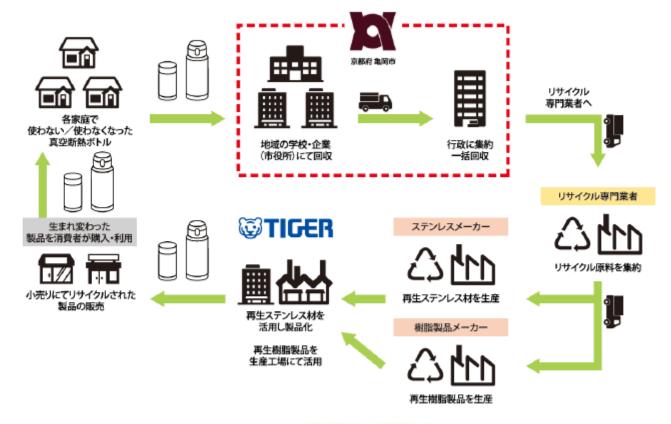
亀岡市は2018年12月13日に「かめおかプラスチックごみゼロ宣言」を発信し、全国で初めて小売店でのプラスチック製レジ袋の全面禁止を打ち出すなど、自然環境の保全と地域経済の活性化に注力している市町村のひとつです。

環境先進都市を目指す龟岡市と、サスティナブルなものづくりを実践する当社が連携することにより、産官学民による新たなライフスタイルの実現、真空 断熱ボトルを通じた循環型社会の実現を進めてまいります。





<再資源化モデルイメージ図> ※京都府亀岡市との取り組みの例



<貢献する主なSDGs(持続可能な開発目標)>











STIGER

「4つの約束」のさらなる進化 2021.10.15 ステンレスボトルの回収をスタート



回収BOX_現物写真



|4つの約束| のさらなる進化 **2021.10.15 ステンレスボトルの回収をスタート**

とりく 愛TIGER 使用済みステンレスボトルの回収と再資源化の取組み





NO·丸投げ生産

NO・プラスチックごみ



プラスチックやアルミのボトルは回収できません。

市役所へもって行くと

_に シラックが**運**んで

- ステンレスボトルのポーチは回収できません。
- _{あら} みずけ き ・ステンレスボトルはよく洗って水気を切ってください。

※タイガーステンレスボトルは、 お近くの総合スーパー、電気量販店、ホームセンター、またはタイガー魔法瓶㈱公式通販サイトでお買い求めください。





亀岡市 × **貸TIGER** SUSTAINABLE GOALS

ご注が

TIGER

「4つの約束」のさらなる進化 2021.10.15 ステンレスボトルの回収をスタート







他情報

• 回収拠点: 亀岡市小·中学校 × 26校

• 回収期間:2022年1月末

(第1回 回収時期)

• 以降、継続した回収の実施

「4つの約束」のさらなる進化 ~産官学民での取組と目指す姿~



